

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

社 会		東京書籍
総 評		<p>児童が見通しをもって学習することができるように、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という問題解決の学習過程が設定され、各単元に明示されている。「まとめる」学習では「フローチャートにまとめる」「プレゼンテーションをつくる」など、思考したことや判断したことを様々な方法で表現できるような例が多数記載されている。また、各単元に社会科用語を解説する「ことば」のコーナーが設けられ、児童が知識を獲得できるような内容になっている。</p> <p>資料活用後に、因果関係、理由等の追究活動をすすめる問題解決の流れとなっているため、学習の難易度がやや高い。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的な学びを実現するために、単元の導入である「つかむ」において気づきや疑問を出し合い、学習問題をつくる学習が設定されていて、授業改善につながる内容構成になっている。③ ○ 「まとめる」学習では、単元で学んできたことを根拠にして自分の考えを表現する内容になっているので、論理的思考力を育成できるように配慮されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元において「学び方コーナー」が設定され、「地図の読み取り方」「写真の読み取り方」など、情報を適切に調べ、まとめる技能を身につけることができるように内容が工夫されている。② ○ 各ページの冒頭に学習問題が設定され、終末に思考力や判断力につながる問いが設定されていることで、単元を通して問題解決できるように工夫されている。⑥ ○ 中学年においては学習問題とともに調べる観点や考える観点が明示され、高学年においては学習問題と考える観点のみが明示されている。発達段階に応じて児童自身が調べる観点や調べ方を考えながら学習できるような工夫が行われている。⑤
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 製本が丈夫であるだけでなく、紙が柔らかくめくりやすいものになっていて、安全面に配慮されている。① ○ 写真が鮮明であるとともに、児童にとって見やすく調べやすい大きさになっている。さし絵も多く、障がいその他の特性の有無にかかわらず、児童にとって読みやすい紙面になっている。③④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が興味・関心をもって学習できるような配列であるとともに、学んだことを生活に生かすことができるように配慮されている。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の導入を中心に折込資料があることで、児童が社会的事象に興味をもち、学習意欲が高められるように工夫されていて、児童の視点に立った資料が用意されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題を立てることによる主体的な学び、まとめることによる深い学びはあるが、対話する活動や方法についての内容や記述が少ない。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題に対する答えにつながる記述がなく、問題解決するという点ではやや扱いにくい内容になっている。①
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文章量が多かったり、グラフや表が無理に配置されたりすることで読み取りにくくなっているページがある。②
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の内容をまとめたり、ひろげたりする学習はあるが、過程を繰り返す学習は少ない。②
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第6学年をはじめとして、写真やグラフ、年表などが多すぎる単元があり、学習する内容が膨大にあることで、児童によっては配慮を要する。①

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

社 会		教育出版
総 評		<p>単元ごとに「問い」が設定され、何を調べ、何を考えればよいのか分かりやすいように工夫されている。また、ページの終末に次の学習につながる内容が記載され、児童が学習内容の連続性を意識したり、次時への関心をもったりすることができる。さらに、2ページで単位時間当たりの内容が完結しているため、指導者が授業しやすい構成になっている。</p> <p>単元の学習が進んだ途中で学習問題作りが設定されているため、問題解決の計画が設定しにくい。また、単元の終末におけるまとめる段階において、表現方法の例示が少ない。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単位時間ごとに、その単元の学習が進めることができるよう見開き2ページの内容が工夫されているので、授業改善につながる内容構成になっている。③ ○ 単元の終末ごとに学習を発展させるページが設定されており、学習内容を総合的に活用しながら内容をひろめることができるため、論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成することができるよう工夫されている。④
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 導入がわかりやすく表現されており、児童が学習のめあてをもちやすくなるような工夫がされている。多様な資料とともに問題を追究し解決できるように文章に示され、社会的な見方・考え方を養えるような工夫がある。① ○ 単元ごとに、児童と地域や生活とのかかわりが深くなるような内容になっており、よりよい自分の生活に近づけてよりよい社会を考えようとする態度を養えるよう工夫されている。④ ○ 学習問題とともにその学習についての資料の調べ方や考え方が紹介されているため、資料を活用する能力や調査活動を行う力を育むよう工夫されている。⑤
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 挿し絵や写真などが鮮明で色使いが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。 ○ 写真、さし絵が多く、児童が調べる時間や考える時間に活用しやすいものとなっている。フォントも見やすく工夫されており、児童の視点に立ったものになっている。
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の目標や内容を踏まえて、学習の内容や過程などを振り返ったり、内容の関連を意識したり、学んだことを生活に生かしたりしながら、効果的な指導が行えるよう構成・配列されている。
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係者のコメントなどを充実させるなどし、児童が興味をもち、理解できるように、児童の視点に立った工夫がされている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習問題の設定や、調べる内容や考える内容への明示などの工夫があるが、学習のまとめを行う際の表現などの方法についての記述が少ない。
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ ページ当たりの写真や絵の資料は適度に配置されているが、本文や資料内の文章量が多く、また関連したキーワードが多いので、やや知識偏重な点が見受けられる。②
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ グラフや地図資料が無理に配置されていることがあり、小さく活用しにくい場合がある。また、年表などにカラーの統一がない。③④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の終末でのまとめる段階において、振り返る場面設定はあるが、表現などの活動内容が少ない。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真やグラフ、年表の掲載について、学年の学習内容の進度を考慮していない場合がある。②

令和2年度使用教科用図書選定にかかる専門調査会調査結果（第3地区）

社 会		日本文教出版
総 評		<p>単元の導入では、児童が問いをもち、学習計画を立てる手引きが設けられているため、見通しをもって学習に取り組みやすい内容構成になっている。多様な考えを出せるような写真や表などの資料が多く、それらから問いをもつことで、主体的・対話的な学習が進められるように工夫されている。また、各学年で大阪に関連のある事例が多く取り上げられているため、児童が社会的事象を身近に感じ、学習意欲が高まるようになっている。</p> <p>単元の終末において学習を振り返り、自分の考えを表現したり、考えをもとに対話したりする活動の記述が少ない。</p>
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単元の冒頭に児童が疑問をもてるような資料が充実していて、児童が主体的に学習できる工夫がされている。③ ○ 単元の終末で、学習を振り返って自分の考えを対話することで、深い学びにつなげられることが多い。③
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見方・考え方コーナーを設け、児童が社会的事象の見方・考え方の視点である、「空間」・「時間」・「相互関係」を働かせながら学習できるよう工夫されている。① ○ 単元の終末には、「さらに考えたいこと」というページを設け、学習してきたことをさらにひろげ、深めるような内容になっている。④ ○ 資料を活用しやすいように、「学び方・調べ方コーナー」が充実している。また、学習内容に応じて、調査活動を行い、まとめる手引きが明示されている。⑤ ○ 単元ごとに問いが示されているとともに、分かったことだけでなく、学習が進むにつれ出てくるであろう新たな問いも示されている。児童の問いの流れを意識した学習内容になっている。⑥ ○ 単元の終末には、学習したことを自分たちの地域と比べたり、これからの社会を考えたりできるページを設け、児童自らが社会生活に関わっていけるようにする工夫がある。⑦
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書内でキャラクターが問いを示したり、考えを述べたりしていて、全体的に親しみやすい構成になっている。① ○ さし絵や写真が鮮明で大きいものが多く、見やすい。③
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の目標を踏まえた構成になっている。また、写真や表などの資料と文章がバランス良く配置されている。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 最近の社会的事象をもとにした資料や内容が多く、児童が理解しやすいものになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報社会の問題（特にインターネット）の取り扱いで、児童に身近な例の取り上げがやや少ない。①
	2 内容の取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し方の具体的な記述が少なく、話し方の指導に配慮を要する。③
	3 外的要素	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年間の学習内容が1冊に収められているため、特に5・6年用はやや分厚くて重い。① ○ 文字の大きさにやや小さい記述があり、児童によっては配慮を要する部分がある。④
	4 構成・配列	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習の内容をひろげるための学習のバリエーションが話し合い活動にやや偏っている。①
	5 資料・その他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 写真資料が多い反面、児童の視点が定まるように、中心資料の精選が必要である。②